

消耗品交換手順

1. フラッシュランプ交換

- (1)電源のメインスイッチをOFF にして下さい。
- (2)ヘッドに取り付けられている各コネクタを取り外して下さい。
(機種によってはフラッシュランプの電極のケーブルが取り外しにくいので(3) (2)の順で行って下さい。)

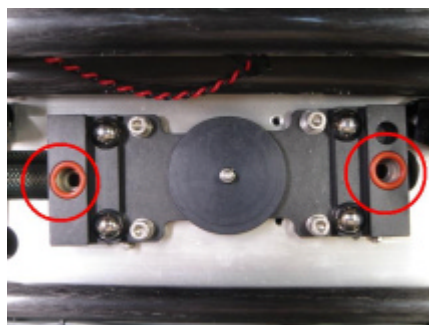
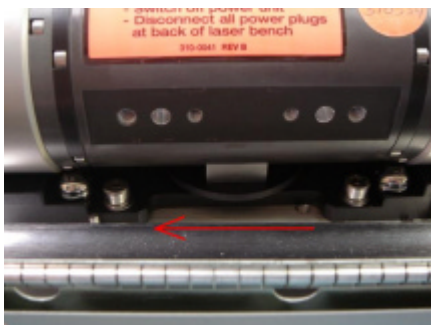


ヘッド温度センサー

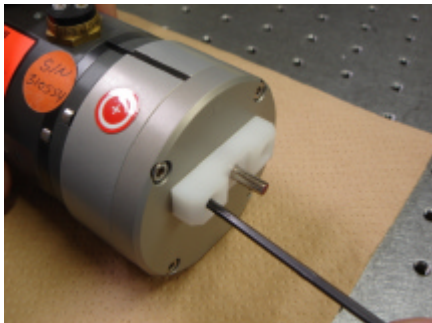


フラッシュランプ電極 (カソード側) フラッシュランプ電極 (アノード側)

- (3)ヘッド下部の円盤状の部分を時計回りに回し、ベースからヘッドを取り外して下さい。取り外した際、ヘッドとベースの間のO-リングがあることを確認して下さい(ヘッドの下に付いている場合がございます)。



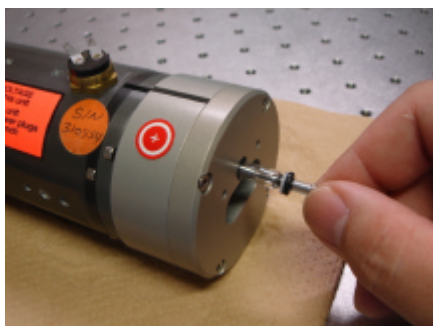
- (4)フラッシュランプを固定している両側のリテーナーを取り外して下さい。
リテーナーを取り外す際は、リテーナー内の O-リングを破損しない様に
ゆっくり取り外して下さい。



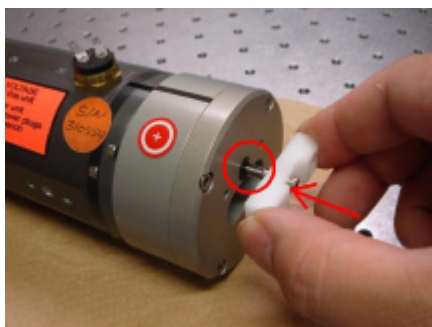
- (5)片側からフラッシュランプの電極を押し出して下さい。反対側は押し出された際フラッシュランプが飛び出さない様手を当てて下さい。



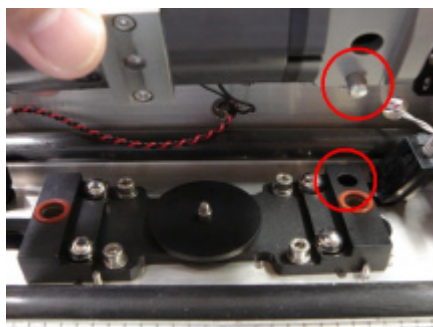
- (6)新しいフラッシュランプにリテーナー () O-リングを取り付け、ヘッドに挿入して下さい。フラッシュランプには向きがあります。確認方法は、アノード側 (+) 電極端面が赤くマーキングされているか、あるいは電極のガラス管内に (+) の印字があります。取り付け前に必ずご確認下さい。



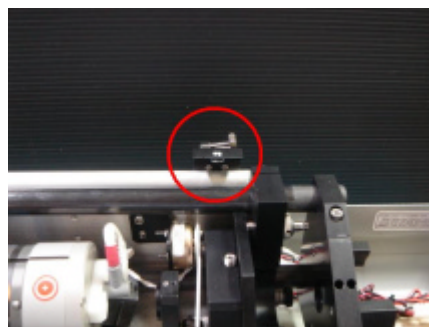
(7) O-リングを先の丸いもので押し込んで頂いた後、リテーナーを元に戻して下さい。リテーナーを取り付ける際は、取り外しと同様に、リテーナー内のO-リングを破損しない様にゆっくり取り付けて下さい。



(8) ヘッドを元通りレーザーヘッドに取り付けて下さい。取り付けの際ヘッドの向きを確認して下さい。取り付け後、カバーインターロックを専用ジグか、タイラップの様なもので固定し、冷却水を循環させて水漏れが無いかご確認下さい(この際絶対にフラッシュさせないで下さい)。循環直後の水漏れが無いことをご確認頂きましたら、空気抜きも兼ねて30分ほど冷却水を循環させて下さい(この時もフラッシュしないで下さい)。30分後も水漏れが無いことをご確認頂きましたら、一度キースイッチをOFFにして頂き、カバーインターロックを解除しカバーを閉めて、通常通りご使用下さい。



ヘッドの向き



カバーインターロック



水漏れ確認

2.D.I.フィルター交換

- (1)循環水を抜いて下さい。
- (2)ホースバンドを緩めてホースから D.I.フィルターを外して下さい(L ボごと)。ホースバンドの緩め方は下右図の用にかみ合わさっている部分をずらして下さい。



- (3)モンキー スパナ等で L ボを外して下さい。



- (4)古いシールテープを剥がし、新しいシールテープを巻いて下さい。



(5)新しいD.I.フィルターにLボを取り付けて下さい。



(6)ホースバンドでホースを締めて下さい。



(7)冷却水を補給し冷却水を循環させ、水漏れが無いかご確認下さい。循環直後の水漏れが無いようでしたら、空気抜きも兼ねて30分循環させて下さい。この時フラッシュは行わないで下さい。30分後水漏れが無いことをご確認頂きましたら、電源カバーを閉め、通常通りご使用下さい。